

一部入力用マニュアル（R3.10 改訂）

●概要

この一部入力用の認定調査票は、文章を記入する項目のみをパソコン上で入力し、印刷するものです。

審査会において特記事項の記載がより重要となるため、充実した認定調査票を作成できるように、記入の省力化を図り、あわせて審査会委員が読みやすい認定調査票とすることを目的としています。

●入力できる調査項目

この一部入力用の認定調査票で入力できる調査項目は、「認定調査票（概況調査）」（1枚目）のⅣ、「認定調査票（特記事項）」（4枚目以降）の各項目になります。

なお、上記以外の項目については印刷後に手書きで記入してください。

●必要となるソフトウェア

ファイル形式は、表計算ソフトの **Excel** です。

●使用方法

Excel のシート上に、透明化した認定調査票の画像を配置しており、文章を記入する項目上に配置したテキストボックスに入力します。

認定調査票の各票について、次の通り作成します。

「認定調査票（概況調査）」 （1枚目）	① Excel のシート上、「概況調査」のⅣの項目を <u>入力</u> し、 A4 用紙（白紙）に印刷します。 ②①で印刷した用紙に、送付された認定調査票から、 各種コードや番号を <u>転記</u> します。 サービスの状況についても、 <u>手書きで記入</u> します。
「認定調査票（基本調査①②）」 （2・3枚目）	送付された認定調査票に、 <u>手書きでチェック</u> します。

「認定調査票（特記事項）」 （4枚目以降） <u>9枚まで作成できます</u>	①Excelのシート上、「特記事項」に <u>入力</u> し、A4用紙（白紙）に印刷します。 ②①で印刷した用紙に、対象者番号（被保険者番号）と調査日を <u>手書きで記入</u> します。
---	---

完成した認定調査票を順番にそろえ、完成となります。使用しなかった認定調査票は大きく×をつけて、提出する認定調査票と一緒に返送してください。

●注意事項

1. 別の調査対象者の認定調査票と取り違えないように、十分注意をしてください。
2. 「概況調査」のⅣの項目は、文字の大きさは変更しないで入力してください。
3. 「特記事項」は、同じ内容のシートを5つ用意していますので、文字の大きさは変更せず、調査項目番号が **1-1** から順番に並ぶように、1つ目から順次使用してください。（9枚まで作成できます。）
4. Excel の仕様により、画面上は枠に納まっていますが、印刷すると枠からあふれて印字されないことがあります。印刷後に、入力した文字が全て印字されているか必ず確認してください。
5. 認定調査票の画像部分をダブルクリックすると「図の書式設定」のボックスが開きますが、この設定は変更しないでください。
6. 印刷後に「左右上部」と「左下部」の ■ が印刷されているか、印刷したすべての用紙を確認してください。この ■ の部分が、認定調査票の読み取りに必要です。

(概況調査について)

調査は、調査対象者が通常の状態(調査可能な状態)であるときに実施して下さい。本人が風邪をひいて高熱を出している等、通常の状態でない場合は再調査を行って下さい。

認定調査票 (概況調査)

0431

I. 調査実施者(記入者) 市区町村コード 12204 実施日時 年 月 日 時 管理市町村コード 調査者番号 実施場所 ☐ 自宅内 ☐ 自宅外

II. 調査対象者 過去の認定 初回・2回目以降(前回認定 年 月 日) 前回認定結果 () 被保険者番号(対象者番号) 生年月日 年 月 日 現住所 対象者氏名 電話番号 性別 男・女 申請日 年 月 日 調査回目 回目 家族等連絡先住所氏名 対象者との関係 () 電話番号 - -

以外の部分は、送付された認定調査票から転記をしてください。調査実施日、実施場所のチェックは、手書きしてください。

III. 現在受けているサービスの状況についてチェック及び頻度を記入してください。

認定調査を行った月のサービス利用回数を記入。(介護予防)福祉用具貸与は調査日時点の、特定(介護予防)福祉用具販売は過去6月の品目数を記載

現在受けているサービスの状況 なし ☐ 予防給付サービス・総合事業 ☐ 介護給付サービス ☐

・訪問介護(ヘルプ)・訪問型サービス 月 回 (介護予防)福祉用具貸与 月 回
・(介護予防)訪問入浴介護 月 回 特定(介護予防)福祉用具販売 月 回
・(介護予防)訪問看護 月 回 住宅改修 月 回
・(介護予防)訪問リハビリテーション 月 回 夜間対応型訪問介護 月 日
・(介護予防)居宅療養管理指導 月 回 (介護予防)認知症対応型通所介護 月 日
・通所介護(グループサービス)・通所型サービス 月 回 (介護予防)小規模多機能型居宅介護 月 日
・(介護予防)通所リハビリテーション(グループサービス) 月 回 (介護予防)認知症対応型通所介護 月 日
・地域密着型特定施設入居者生活介護 月 日
・地域密着型介護老人福祉施設(グループホーム) 月 日
・定期巡回・随時対応型訪問介護 月 日
・定期巡回・随時対応型通所介護 月 日

サービスの部分は、手書きしてください。

画像の位置を動かすと、機械での読み取り時に、認識できなくなります。画像サイズの変更や位置変更された後に上書き保存してしまうと、元に戻せないので、気を付けて入力してください。

印刷後、左右上部及び左下部の■がきちんと印刷されているか確認してください。長方形の形が変わっていると、機械上は認識できません。

介護保険給付外の在宅サービス

☐ 介護老人福祉施設 ☐ 介護老人保健施設 ☐ 介護療養型医療施設
☐ 特定施設入居者生活介護適用施設 ☐ 認知症対応型共同生活介護適用施設(グループホーム)
☐ 医療機関(医療保険適用療養病床) ☐ 医療機関(療養病床以外)

「特記すべき事項」のフォントは変更しないでください。ダブルクリックすると、文章が入力できます。

※1 特定施設入居者生活介護適用施設を除く。 ※2 サービス付き高齢者向け住宅を除く。
調査対象者の家族状況、調査対象者の居住環境(外出が困難な状況、日常的に使用する機器・器械の有無等について特記すべき事項)を記入してください。
※家族状況 ☐ 独居 ☐ 同居(夫婦のみ) ☐ 同居(その他)(家族等) ☐ その他(家族等以外)
調査実施場所: ☐ 自宅 ☐ 病院 ☐ 施設 ☐ その他 ()
家族構成・居住環境:
心身の状況・主訴:
立会者: ☐ 本人のみ ☐ 家族等 ☐ その他 ()
事業者名

印刷後、「概況調査」の内容が全部印刷されているか確認してください。
(パソコン上の表示と印刷されたものは違う可能性があります。)

認定調査票は、すべて画像を配置してその上にテキストボックスを配置する形で入力します。

そのため、画像をダブルクリックすることで表示される「図の書式設定」を変更すると認定調査票のサイズが変わってしまい、機械での読み込みに支障をきたします。

「図の書式設定」は変更しないでください。

(特記事項について)

船橋 介子

認定調査票(特記事項)

0408

市区町村コード 122

対象者番号

0000012345

調査日

2009年4月2日

対象者名と、何枚目の特記事項かの数字を手書きしてください。

「対象者番号(被保険者番号)」と「調査日」は手書きしてください。

3. 認知機能に関連する項目についての特記事項
3-1 意思の伝達、3-2 毎日の日課を理解、3-3 生年月日を言う、
3-4 短期記憶、3-5 自分の名前を言う、3-6 今の季節を理解、
3-7 場所の理解、3-8 排便、3-9 外出して戻れない

4. 精神・行動障害に関連する項目についての特記事項
4-1 被害的、4-2 感情が不安定、4-3 昼夜逆転、
4-4 感情が不安定、4-5 同じ話を繰り返す、4-6 落ちつきなし、
4-7 介護に反抗、4-8 一人で出かける、4-9 一人で出かける、
4-10 物や衣服を壊す、4-11 物や衣服を壊す、
5. 日常生活自立度に関連する項目についての特記事項
5-1 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)、
5-2 認知症高齢者の日常生活自立度

【1-1】④左下肢 ⑤右下肢

両下肢は、床と水平の位置まで挙上できたが保持できなかった。下肢筋力低下が見られ、歩行時にふらつく。

【1-2】①ない

各関節に可動域制限はない。腰痛はあるが、腰椎の動く範囲に制限はない。

【6-1】点滴の管理あり

食事が十分に摂取できておらず、医師の指示のもと、看護師によって栄養剤の点滴が行われている。

【7-A2】

下肢筋力低下が見られ、外出は受診がほとんどで、日中も寝たり起きたりの生活である。

(事務局記入欄)

(事務局記入欄)は、記入しないでください。

フォントの大きさは変更しないでください。読みやすい審査会資料とするため、項目と項目の間に余白を入れていただけるよう、ご配慮願います。
各群が終わるごとに、2行程度のスペースをあけてください。

7群は、【7- 】の中に、【7-A2】などを選択した自立度を入力してください。

印刷後、「特記事項」の内容が全部印刷されているか確認してください。パソコン上の表示と印刷されたものは違う可能性があります。

印刷後、「左右上部」及び「左下部」の■がきちんと印刷されているか確認してください。長方形の形が変わっていると機械上は認識できません。

※「特記事項」は入力しやすいように、あらかじめ【 】が入力されていますが、必要な部分のみを使用し、不要な【 】については削除してください。

※ すべての群について、1枚におさめる必要はありません。1枚目は1群、2枚目は2群など、見やすく入力していただけるよう、ご配慮願います。ただし、特記事項は、最大9枚までにおさめてください。